



地域医療オープン・ラボ NEWS LETTER CRST メンバーリレーエッセイ No. 7

## 基礎研究から学んだこと

自治医科大学整形外科学講座・石橋総合病院 安食孝士(島根 14 期卒)

私は平成 3 年に自治医科大学を卒業し、島根県で 9 年間へき地医療に従事しました。平成 12 年に自治医科大学整形外科に入局し、最初の 4 年間は大学院生として過ごしました。大学院卒業後も細々と動物実験を続け、現在は大学院生のお世話をしながら基礎研究に関わっています。大した業績もない一般臨床医である私が、これまで本誌でエッセイを執筆された偉大な先生方のように素晴らしいメッセージを皆さんに届けることはできませんが、大学に戻ってから今日までの 18 年間で感じた「基礎研究の素晴らしさ」についてお話ししたいと思います。



私の基礎研究は、旧分子病態治療研究センター臓器置換研究部の小林英司先生のラボに入ることから始まりました。そこで私は、ラットを使った動物実験や培養細胞を用いた *in vitro* 実験、病理組織標本の作成、分子生物学的検査など、臨床では経験できない沢山のことを学びました。当時のラボは消化器外科や小児外科、形成外科、麻酔科、腎臓内科、皮膚科など多くの診療科から研究生を受け入れていました。整形外科医の私はその中では異端児だったかもしれませんが、様々な診療科の先生方とディスカッションすることは研究を進める上で極めて好都合でした。実験結果は小林先生のご指導のもと、ラボの先生方により様々な角度から評価され、その都度適切なアドバイスをもらいました。このように、恵まれた環境で基礎研究ができたのは私にとって大変幸運でした。

ご存知のように、基礎研究は新しい発想や概念を追求するものですが、期待される成果が必ずしも得られるとは限りません。果てしなく続くいばらの道を歩くかのように非常に過酷です。その点で、目の前の患者さんを診察し治療する、という明確な目標のある臨床とは違います。しかし、基礎研究の考え方は臨床にも通じると私は思います。つまり、臨床での素朴な疑問が生じたとき、それをスルーするか興味を持って探究するかで臨床医としての実力に大きな差が出るのです。何事にも常に好奇心旺盛に取り組み新しい知見を得ようとする姿勢は、研究者であれ臨床医であれとても大切です。私は、基礎研究を通して臨床医としての在り方を再認識することができました。そして、なにより動物実験で習得した微小血管縫合技術によって「手の外科医」を目指すことを決意し現在に至っています。

振り返れば、自治医科大学に戻り基礎研究の道に進まなければ、基礎系の先生や他診療科で実験をしている先生と知り合う機会はほとんどありませんでした。基礎研究を通して学んだことや多くの先生方と交流を持ちご指導を受けたことは、自分の診療の幅を広げ、人間的な成長に繋がりました。また毎年学会で発表し、僅かではありますが論文を世に出すことができたのも基礎研究をやってきたお陰です。今後も引き続き研鑽に努めると共に、後輩の先生方を指導していきたいと思っています。

(2016年から不定期に **CRST**\*メンバーによるリレーエッセイを NewsLetter としてお届けしています。次回の執筆者は、自治医科大学 分子病態治療研究センター 炎症・免疫研究部 高橋将文先生の予定です。)

\***CRST**は、本学卒業医師の地域医療に根ざした研究や論文を支援するために、2010年7月に発足した「地域医療研究支援チーム」です。現在、180名の有志教員にご参加いただき、各専門分野における研究テーマのブラッシュアップに加え、一般的な論文作成支援にご協力いただいております。2013年4月に発足した「臨床研究支援センター」活動の一翼を担う組織として位置付けられています。

**CRST**に参加し、研究支援活動を行っていただける方をひろく募集いたします。チームの活動は、主にメーリングリスト上での情報共有とディスカッションであり、会合等による時間制約はありません。チームメンバーの専門領域についてのご意見とご指導をお願いすることになります。参加登録や本企画へのご意見は、地域医療オープン・ラボ (内線 2338、[openlabo@jichi.ac.jp](mailto:openlabo@jichi.ac.jp)) へご連絡下さい。

**CRST** ホームページ <http://www.jichi.ac.jp/dscm/CRST.html>

**地域医療オープン・ラボNews Letter原稿募集**

地域医療オープン・ラボでは、自治医大の教員や卒業生の研究活動を学内外へ発信するために、「自治医科大学地域医療オープン・ラボNews Letter」を定期的に発行しています。<http://www.jichi.ac.jp/openlab/newsletter/newsletter.html>

1. 自治医大の教員や卒業生の研究活動をご紹介ください
2. 自薦・他薦を問いません
3. 連絡先：地域医療オープン・ラボ [openlabo@jichi.ac.jp](mailto:openlabo@jichi.ac.jp)

[発行]自治医科大学大学院医学研究科

地域医療オープンラボ運営委員会

事務局 大学事務部学事課 〒329-0498 栃木県下野市薬師寺 3311-1

TEL 0285-58-7477/FAX 0285-44-3625/e-mail [openlabo@jichi.ac.jp](mailto:openlabo@jichi.ac.jp)

<http://grad.jichi.ac.jp/>